

中学生・保護者の皆様へ

北海道砂川高等学校
令和4年度入学生対象

BYOD※1

~Bring Your Own Device~

1人1台端末の活用

各家庭で準備が必要です

砂川高校（道立高校）では、令和4年度からICT※2を活用した新たな学びを推進するため、**ご家庭でタブレット型端末を準備**していただき、学校で使用します。

3月の高校入試合格後にもお知らせしますが、早めのご準備をお願いします。

本校でのタブレット端末の活用内容例

- ・授業等での調べ学習
- ・レポートや課題の提出
- ・ホームルームや部活動等の連絡
- ・自分の活動データの作成や保存
- ・e-Learning※3の動画視聴等
- ・宿題配信

Google Workspace for Education ※4

教育向けに提供されるオンラインサービス（ワープロ・表計算など）道立高校はGoogle社（無償）を使用します。

端末の準備について

①各家庭で、裏面の標準仕様を満たす端末を準備してください。

※本校では、3月にタブレット端末の取扱い業者を紹介しますが、事前に他店舗等で購入されても構いません。

②既に裏面の仕様水準を満たす端末をお持ちの場合は、改めて購入する必要はありません。

③破損等に備えて、ご家庭で保険等の加入をご検討ください。

④経済的事情等により用意できない場合は、道の規定に基づき学校のタブレットやモバイルルーターを貸し出すことができます。

※各家庭でWi-Fi環境がない場合は、モバイルルーター回線の契約が必要となります。

⑤画面の見やすいタブレット型端末を使うことを想定しています。スマートフォンはあくまでも補助機器として一時的な許可となるので、必ず別に準備をしてください。

※用語録

※1 BYOD: Bring Your Own Device=「個人所有の情報端末機器を学校で利用すること」

※2 ICT: Information and Communication Technology=「情報通信技術」のこと

→ITが主流だった“情報社会”から、それを用いて“つながる”社会へと移行した現代。ITに、“つながる”=Communicationを加えた現代社会の主流。つまり、「人とインターネットをつなぐことで、人と人をもつなぐ技術」が主流となってきている。

※3 e-Learning:「主にインターネットを利用した学習形態」のこと

※4 Google Workspace for Education: Google社が学校向けに提供している、クラウドコンピューティングサービスのこと

→Microsoft Officeのような、文書・表計算・スライド作成をはじめ、グループで情報のやりとりや、ミーティングなど多岐にわたるサービスがある。

詳しくはウラ面をご覧ください→